

いまだき世代の特性を理解し指導する！

“いまだきスタッフ”の 上手な育て方セミナー

「1から10まで教えないと動けない…」

「ちょっと強く言うとすぐに泣いてしまうし、優しくすると育たない…」

「背中を見て学べ」は通用しないとわかってはいるけど、どうすれば…」

いまだきスタッフの育て方に悩んでいませんか？

若手社員の育成は、いつの時代も変わらぬ大きな課題のひとつです。

そんなお悩みを解決するためには、いまだき世代の特性を理解すること。

そして“迎合”するのではなく、“特性をふまえた上手なやり方”を見つけることが大切です。

本セミナーでは、現場での『あるある事例』に対する指導・育成法を明らかにします。

新人スタッフを迎える前に、本セミナーをぜひご活用ください。

後で見返せる！
アーカイブ配信あり

対象

リーダー、チーフ、
主任、教育担当者、
院長、副院長

見返して使える充実特典！ “今どき若者” の特徴と指導ポイント Q&A 資料

こんなお悩みはありませんか？

- ・若い世代の育て方、関わり方がわからない
- ・若いスタッフがなかなか育たない、続かない
- ・年代が違うからと多少あきらめているところがある
- ・叱るとすぐに潰れたり、ハラスメントと言われそうで気を遣う

セミナーの特長

- ・WEB会議システム「Zoom」使用
- ・PCまたはスマートフォンさえあれば、どこでも受講可能 ※Wi-Fi環境推奨
- ・ハンドアウト、マニュアルは事前ダウンロードでスムーズに受講可能
- ・講師に直接質問したり、双方向コミュニケーションが可能

ご用意いただくもの

お1人様1端末（カメラ付きPC、スマートフォン、タブレット）

募集要項

日時 2025年2月20日（木）
20:00 - 22:00（19:30 受付開始）

対象 リーダー、チーフ、主任、教育担当者、
院長、副院長

定員 40名 **受講料** 6,000円（税込）

形式 オンラインセミナー ※アーカイブ配信あり

受講特典 “今どき若者” の特徴と指導ポイント Q&A 資料

プログラム

- いまだきスタッフのお悩み共有
- Z世代の「強み」と「弱み」
- 事例で考える「いまだきスタッフの指導法」
 - ケース1 “当たり前” が通じない - 「社会人意識」の教え方 -
 - ケース2 “自分軸” が強く“権利” の主張が多い - 「チームに貢献する魅力の伝え方」 -
 - ケース3 “言われたことしか” やらない - 「主体性」の育て方 -
 - ケース4 叱るとすぐに“メンタルダウン” - ハラスメントにならない「叱り方」 -

講師紹介

田中 理咲 Risa Tanaka

動物病院ヒューマンスキル育成コンサルタント
日本プロフェッショナル講師協会™ 上級認定講師

航空会社勤務の後、獣医師である兄の影響を受け、動物病院の運営・スタッフ育成に携わる。独立後、セミナーや個別動物病院での研修などで、接遇、後輩育成、チームマネジメントなどの対人関係能力育成に力を注ぐ。これまでに約4500名の動物病院スタッフを指導。愛犬はトイ・プードル。鹿児島出身（DNAは奄美大島）

【執筆実績】

- ・「1年目に身に付ける社会人マナー&接遇スキル50」(EDUWARD Press刊)
- ・「動物病院のためのクレーム対応のマインド&スキル」(EDUWARD Press刊)
- ・獣医師向け月刊誌「Clinic Note」連載 「後輩育成のプレミアムワーク」(2018年5月～連載中)
- ・動物看護向け月刊誌「as」連載 「動物を大切にしたい人のための接遇レッスン」 など



お申込方法

QRコードよりお申込みください。

お申込みには会員登録（無料）が必要です。
決済方法はクレジットカードのみとなります。



与え方を工夫できる消化吸収性の良いフレークフード

ドッグフード / 全成長段階犬用総合栄養食

フィーディングサポート

フレークタイプ

- 手術後、介護期、食欲不振時に
- 入院動物の院内給餌に
- 450kcal / 100g
少量でもしっかり栄養補給
- 香料・着色料 不使用



使い方

水を加えるだけで
様々な使い方が
できます

流動食として



スープ

シリンジで与えることもできます

介護食として



おかゆ

食事と一緒に水分補給ができます

投薬補助に



おだんご

お薬が苦手なペットにも

食欲不振時に



フレーク

いつものフードにふりかけて

